

☆高齢者の方、免許証返上を最近、高齢者の重大事故が際立ちます。悲惨な事故を起こす前にぜひ、より安全なバスの利用を！

配布

- 大洞 4-82
- 東山 4-52
- 北山 38-360
- モン北 5-88
- 桜台 23-334
- 桜市 40-299
- 柏台 31-331
- 柏市 26-214
- 桐丘 23-196
- 桐市 6-41
- 紅葉 21-269
- 紅市 16-127
- 桜2P 1-27
- 計 237 /2420

## 夏祭り・盆踊り 6日(土) 午後4時～

芥見東恒例の「夏祭り・盆踊り」今年も、子供みこし・ビンゴゲーム・芥見東ソーラン・模擬店など、お楽しみいっぱいです。

みなさんお揃いでご参加下さい。お待ちしております。

場所:芥見東小学校校庭(大雨の場合は中止)

☆プログラム☆	☆模擬店のご案内☆
午後	・かき氷 50円
4:00 開場 (ビンゴゲームカード配り)	・フランクフルト 100円
4:30 幼稚園児のおみこし	・とうもろこし 200円
4:45 小学生による ・キッズピクス ・芥見東ソーラン	・焼き鳥 50円
5:20 模擬店販売開始	・おもちゃ いろいろ
6:20 ビンゴゲーム開始	・風船釣り 50円
6:45 盆おどりはじまり	・スーパーボール 100円
8:30 子ども帰宅	・ゲーム 40円
9:00 終了	・だんご(1本) 40円
	・金魚すくい 100円
	・わた菓子 50円
	・どて串 50円
	・飲み物各種
	・中学生 お楽しみゲーム
	・ろうそく工房

お断り:「みどりっこバス臨時便」は運行ありません □■

## 緑のカーテン 教えて!ゴーヤレシピを

一芥見東自治会連合会理事・向井 愛子

例年はない早い梅雨明け、連日の暑さにはすっかり閉口していますが、節電対策に緑のカーテンをあちこちで目にします。

我が家でも、ゴーヤと朝顔を緑のカーテンにして栽培しています。ゴーヤは、かわいい実をつけどんどん成長しています。



そこで、ゴーヤの苦味に負けない、おいしい各ご家庭のアイデア料理を自治会だよりに投稿して皆さんにご紹介いただけたらと思います。 □■

## 大規模災害 消防プロが勧める減災心得

一岐阜市中消防団芥見分団長・篠田 雄治さん  
大規模災害が発生すると、消防団は岐阜市災害対策本部の指揮下で、消火活動、救助救護、避難誘導、広報、被災状況調査に出動します。

消火活動については、火災が多発することを想定し、芥見分団には消防車両が2台あります。

救助救護活動は、なによりも人命の救助を優先します。救助事象が多発した場合は団員を少人数に分け、グループごとに短時間で一人でも多く救出することを目指しますが、団員の力に限界があり、地域の皆さんの(ジャッキ、のこぎりなど資器材の提供も含め)ご協力をぜひお願いします。

住人の生命や財産を守り被害拡大を防ぐには、自助、共助、公助がありますが、**自助が第一**です。家具や家電製品などの固定、落下防止は基本のキです。

非常持ち出し品は重すぎないように、家族で話し合っ

て決めましょう。一定期間で見直してください。避難するときは長袖、長ズボン、手袋、ヘルメット、防災ずきんを着用し、自動車に頼らず、必ず徒歩で。集団避難が望ましく、老人、子供、身体障害者など、弱者を囲むようにし、脱落者が出ないように、ロープを利用して、安全な避難路を選んでください。 □■

[編集部注]自治会連合会発行<ワンページ防災>を併読下さい

## 敬老会 みんなで元気に会おうコミセンで

一芥見東自治会連合会総務部会長・山田 正行  
ジイジイが先かバアバアか、どっちの名を先に言うかと楽しんだ孫も今は小学3年生。

今年の敬老会は従来の6地区分散でなく、この地域のみんなの顔を見れる集中型の敬老会に変更します(実は分散型だと各会場がはちきれんばかりの人数となり実施できないためです)。

・日時:9月18日(日) 受付10時～(開式10:30)  
・会場:東部コミュニティセンターで。歩くには遠いのでマイクロバスで送迎します。(小学校の体育館も考えましたが9月はまだ暑く)

ジイジイ・バアバアがこの会場で祝ってもらうにはまだ少し。敬老の皆さんおめでとございます。いつまでもお元気で長生きしてください。 □■

☆廃品回収車にご注意を!無認可の業者が回っています。無料回収と言いつつ、ボラレルことがあります。引っかけられないようにしましょう。

## 人権講座 日赤がポーランド孤児を救った

—芥見東公民館主事・森 敦子さん

7月7日芥見東・南公民館共催で人権講座を『シベリア孤児救済知って』と題して開催しました。

講師は元小学校長で桜台8丁目在住の山田孝さん。山田さんは9年前にテレビで偶然、童謡『うさぎとかめ』を日本語で歌うポーランドの女性を知り興味をもち現地へ行き、逢うことができました。

今から約90年ほど前、第1次世界大戦終了後、日本赤十字社はシベリアにいたポーランドの孤児765人を受け入れ、日本で体力を回復させ、祖国に帰しました。彼女はその最後の生き残り孤児だったのです。

日本であまり知られていない美談・・・、このことを山田さんは命ある限り後世に語り伝えたいと言われています。 □■



## 自治会活動 てんてこ舞いの支部長ですが

—桜台支部長・杉山 明彦さん

この地に住み始めてから10年目に支部長という大役を任せられ、何もわからぬまま3ヶ月が過ぎました。

初めての自治会長会には不慣れなため予想以上に時間がかかりました。

初仕事は桜台にとって10年ぶりの住民による法面清掃の復活(全世帯参加)で、日時の設定、文書の作成等々があり、てんてこ舞いでした。

清掃当日の5月8日はお天気にも恵まれ、6割強の世帯の方々に参加していただきました。本当にありがとうございました。

頼りない支部長と思いますが、精一杯務めさせていただきます。これからの自治会活動にも多数の皆さんの参加をお願いいたします。 □■

## 夏の交通安全 子ども、高齢者を守ろう

—交通安全協会芥見東支部長・宇野 美智雄さん

8月、夏休みの解放感で道路へ飛び出す子どもたちや、また、日中の暑さを避け、朝夕に散策される高齢者も多く見かけます。このような夏特有の状況を踏まえて、地域でも事故のないよう、見守っていきましょう。 □■

## 里山 冷たい湧水で流しソーメンいかが

—大洞の里山つくろう会会長・秋松 旭

大洞の里山に冷たくて、きれいな湧水発見。(水質検査の結果、飲み水としてOK)

この湧水を使って「流しソーメン」の施設をつくりました。一場所、湧水下の広場—涼しい里山、御家族、グループでご利用ください。

(連絡先 241-2730) □■



## 身障福祉 がんばってるよ！頑張りよう

—身体障害者福祉協会芥見東分会長・五十川 勝也さん

病気などで身体に障がいを負い恥ずかしい・・・そんな思いの方、ぜひ身障福祉協会員にご相談下さい。

身障福祉協会では、安全・安心・住みやすいまちを目指して、日帰り旅行やスポーツ、芸術活動など楽しい行事を取り入れながら活動しています。

来年はぎふ清流大会(障がい者のスポーツ大会)が開催され、全国の障がい者のトップアスリートが岐阜のまちにやってきます。施設面は言うに及ばず、心の面でも胸を張っておもてなししようではありませんか。

なお、近い将来には、東部コミュニティセンターにエレベーターを付けていただけると聞き、一日も早い完成を楽しみに待っているところです。

暑い夏が続きます。皆さんには熱中症などに気をつけられて、この夏を健康

に乗り切りましょう。 □■



## 良くし隊 見守り 見守られ 未来へつなぐ

—紅葉が丘支部・N・Mさん

毎朝、出勤時に見かける元気な小学生の登校風景。それを毎日見守る「ふるさと良くし隊」の方々。

自分もいつも見守られている気がしてとてもありがたい思いでいます。子どもたちは「良くし隊」の方々に元気な声で挨拶をしたり、自分の興味のある話をしたり、じゃんけんをしたり・・・、とても良いことだと思います。

自分は何もできないでいますが、地域で温かく子どもたちに声を掛け、子どもたちを受け止め、見守ることにより、子どもたちの心に残り、未来への希望となることと信じています。 □■

☆近所迷惑の騒音に気配りを—夏は窓を開けます。早朝や夕方の犬の鳴き声、アイドリング、洗濯など。注意しましょう。